

「みなとオアシスNAGASAKI」観光

2010年にはみなとオアシスの代表施設である、松が枝国際ターミナルビルが供用を開始し、これまでに多くのクルーズ船を受け入れ、日本屈指のクルーズ寄港地である観光県長崎にとって重要な役割を果たしている。

クルーズ船の寄港



美しい夜景とクルーズ船



みなとオアシスNAGASAKIでは
定期的なイベントが開催により、季節の変化に合わせて景色が変わります。

みなとオアシスNAGASAKIの春

★春には国内外から数々の帆船が長崎港に集結する日本で随一の帆船イベントがあります。



みなとオアシスNAGASAKIの秋

★長崎港周辺を舞台とした各種マラソン&ウォークのほか、音楽イベントも開催されます。



みなとオアシスNAGASAKIの夏

★長崎の夏を代表するみなとまつりが開催されます。イベント時には様々なステージイベントや打ち上げ花火が行われます。



みなとオアシスNAGASAKIの冬

★長崎出島ワープ内にイルミネーション装飾によるロマンチックな空間が出現します。



みなとオアシスNAGASAKIは、
文化・芸術を学ぶことができる施設に恵まれています。

①長崎県美術館



【施設の概要】

運河を跨いだ2棟の建物が橋の回路で繋がる美術館。約7千点を所蔵。企画・常設展示室、県民ギャラリーに展示会を開催。

②長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館



【施設の概要】

平成2年に国の重要文化財に指定され、平成26年、「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉」を併設しリニューアルオープン。

みなとオアシスNAGASAKIは
港を見ながら**食事**をとれる施設や**多数の各種専門店**の入った大型商業施設があります。

①長崎出島ワーフ



【施設の概要】

長崎港のベイエリアにある複合商業施設。海沿いの2階建ての建物には個性的なショップが立ち並び、展望も楽しめる。

②ゆめタウン夢彩都



【施設の概要】

平成12年4月に開場した売り場面積約28,600㎡の大型複合商業施設。

みなとオアシスNAGASAKIは、
市民や観光客の憩いの場として癒しの空間があります。

①長崎水辺の森公園



【施設の概要】

海に面した大地の広場、水の庭園、水辺のプロムナードで構成される約7.6haの公園。イベントのメイン会場にも利用される。

②三角広場



【施設の概要】

長崎水辺の森公園に隣接する多目的広場。大小さまざまなイベントで活用されており、地域の賑わいの場となっている。

③ドラゴンプロムナード



【施設の概要】

高さ20mの球体の横にある展望デッキからは長崎港が一望でき、木製デッキは人々の憩いの空間。

④おのうえの丘

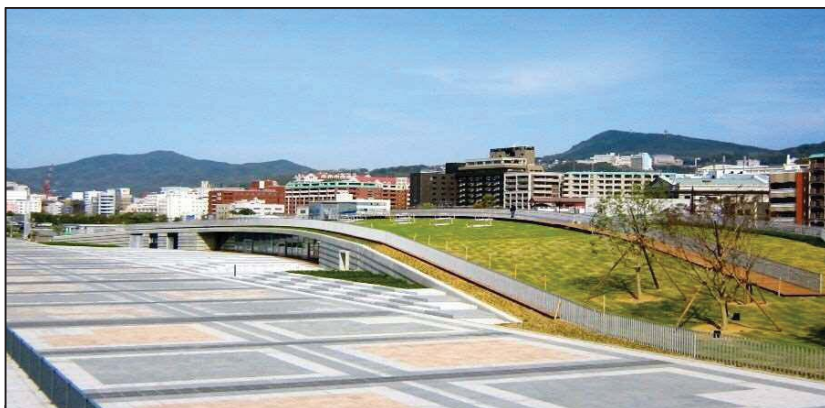


【施設の概要】

大規模災害発生時の防災拠点となる他、祭りやイベント等を開催できる。日常的な憩いの場として市民や観光客に利用される。

みなとオアシスNAGASAKIは、
海外及び離島への海の玄関口として観光客や市民に利用されています。

①松が枝ターミナル



【施設の概要】

入港手続きを円滑に行うために、国内最大規模のCIQを完備したターミナルビル。

③常盤ターミナル



【施設の概要】

軍艦島クルーズを運営する船舶運航事業者の営業所及びお土産売り場がある港湾施設。

②長崎港ターミナルビル



【施設の概要】

離島への渡航や観光遊覧船乗船の切符売り場機能を持った長崎の海の玄関口。

④長崎出島ハーバー



【施設の概要】

ゲストバースを備えた公共ハーバー。飲食店がある出島ワープ内にあり、自身の船を眺めながら食事を楽しむことができる。